

事業番号	07 04 11	事業改善シート(25年度実施事業分)				<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特許料等					担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト					課・室	ものづくり振興課		
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興				E-mail	mono@pref.nagano.lg.jp		
		1 成長産業の創出				実施期間	S32 ~		

1 事業の概要

目指す姿	工業技術総合センターにおける勤務発明の奨励と権利の保護、実施許諾契約による県有特許権等の有効活用を通じて本県産業の振興を図る。				
現状	工業技術総合センターでは、新規性を有し、県内中小企業等での新技術・新製品開発に資する研究開発の企画・実施に取り組んでいる。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(内部管理)		【左記の説明、根拠法令等】 県有特許権等の実施契約の推進により、効果的な勤務発明の奨励ができる。		
	県民との協働による実施: 可能				
事業内容	① 成果目標(H25)				
	・特許出願件数 5件				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		H26
			(当初)	(決算)	(当初)
	1.特許料等	直接	職員の勤務発明の奨励 等		579
		579	43	579	
		合計	579	43	579

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	585	580	579	579
	補正予算				
	合計(A)	585	580	579	579
	国庫支出金				
	県債				
	その他(財産収入)	585	580	579	579
	一般財源	0	0	0	0
	決算額(B)	122	89	43	
概算人員数(人)	0.01	0.01	0.01	0.01	
概算人員費(C)	83	83	83	83	
概算事業費(B(A)+C)	205	172	126	662	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
特許出願件数(件)	10	5	5	達成	5

目標に対する成果の状況	目標の5件を達成
-------------	----------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	特許等出願は、職員の研究活動の奨励になり、後に特許化および実施契約へとつながる。 特許の実施契約は、安定的な実施料収入へとつながるため、職員の勤務発明にかかる本事業は、現行どおりに実施していく。